

当たり前がほどける時代に 図書館をつむぐ

— 学び・出会い・共創の場としての新しい図書館 —

第13回大学図書館 学生協働交流シンポジウム

AIの進展やコロナ禍を経て、情報との向き合い方や学び・働き方、人とのつながり方は大きく変化しました。リモートという選択肢が広がる一方で、同じ場に集い、出会いや対話を通じて考えを深めることの価値も、あらためて見えてきました。

大学図書館も無関係でないこの変化の中、本シンポジウムでは「当たり前がほどける時代に、図書館をつむぐ」をテーマに、学生協働の実践事例や課題を共有しながら、学び・出会い・共創の場としてのこれからの大学図書館のあり方を考えます。

2026年9月3日（木）13:30～16:40

活動報告・意見交換

オンライン（Zoom）



2026年9月4日（金）13:30～16:30

グループ討議（対面）



広島大学東千田キャンパス SENDA LAB
広島市中区東千田1丁目1-89

詳細・申込



問合せ：広島大学図書館企画グループ



tosho-kikaku-jyoho [at] office.hiroshima-u.ac.jp

主催：中国四国地区大学図書館協議会

運営：広島大学図書館・広島工業大学附属図書館

